

事業名：森林キャンプ場管理運営事業

生涯学習課 青少年・スポーツ振興係

政策	05 豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実								
施策	05 市民スポーツ活動の充実								
基本事業	02 スポーツ・レクリエーション機会の充実								
開始年度	—	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	

事務事業の目的と成果	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
森林キャンプ場	
手段（事務事業の内容、やり方）	
施設の管理運営を指定管理者に委託する。	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
施設の維持管理・運営を適切に行い、自然と触れ合う場を提供する。	

指標・事業費の推移						
区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	施設数	施設	1	1	1	1
対象指標2						
活動指標1	指定管理委託料	千円	5,753	5,753	5,753	5,946
活動指標2						
成果指標1	利用者数	人	7,503	8,089	8,212	9,000
成果指標2						
事業費(A)		千円	5,737	5,753	5,753	5,946
正職員人件費(B)		千円	803	802	781	782
総事業費(A+B)		千円	6,540	6,555	6,534	6,728

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	施設の運営管理を指定管理者に委託した。	・指定管理料 5,753千円

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
事業を取り巻く環境変化	
平成16年10月から使用料を徴収している。 平成18年度から利用料金制に切替えた。	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
妥当である 妥当性が低い	理由 根拠
江別市のシンボルの一つである野幌原始林を活用し、市民のレクリエーションの場として施設を提供することは、心身の健康の維持・増進につながることから、妥当である。	
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
貢献度大きい 貢献度ふつう 貢献度小さい 基礎的事務事業	理由 根拠
江別市が設置する唯一のキャンプ場であり、休平日、夏休み期間には市内はもとより他市町村や道外からも利用者が訪れる。野幌原始林に隣接し、自然を通じて親子や仲間のふれあいなど日常では経験できないことが体験ができる。	
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
上がっている どちらかといえば上がっている 上がらない	理由 根拠
都市近郊という立地条件から、利用者数が安定している。	
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
成果向上余地 大 成果向上余地 中 成果向上余地 小・なし	理由 根拠
野幌原始林に隣接していることや都市近郊であることを施設の特徴として、キャンプ場ガイド等に掲載し、PRをすることによって、利用数の増が期待できる。	
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありますか？	
ある なし	理由 根拠
平成18年度より指定管理者制度を導入した。	